

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和7年度第4回理事会議事録

日 時：2025年7月16日(水)19時00分~20時40分

場 所：東京都臨床検査技師会事務所(Zoom 併用)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1-5

議 長：原田典明

書 記：伊藤葵（庶務部）

出 席：理事25名、幹事2名、計27名

会議室：原田典明、中村香代子、山方純子、浄土雅子、飛知和澄子、近藤昌知、末永晴香、市川喜美子、
神田裕介、山崎貴之、岩瀬三千代、堀口新悟、浅野直仁、府川孝子、猪股新平、本間慎太郎、
沖倉秀明、堀田直、長島恵子、伊藤葵、長島義男（監事）、遠藤盛人（外部監事）

Zoom：米山正芳（自宅）、竹澤理子（自宅）、加藤政利（自宅）、宿谷賢一（職場）、乙川宏美（自
宅）

欠 席：高橋秀治（監事）

（敬称略）

I. 開会

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣言し、以下の議事に入った。

II. 議事録の確認

II-1. 理事会議事録（承認済み）

- ・令和7年第3回理事会議事録 II-1

II-2. 執行理事会議事録（承認済み）

- ・2025年度第3回執行理事会議事録 II-2
- ・2025年度第4回執行理事会議事録 II-3

III. 審議・承認事項

III-1. 電磁的方法による審議・承認事項

- ・特になし

III-2. 審議・承認事項

1) 正会員新規入会について III-2-1 *承認（25/25）

- ・新入会（正会員）51名について加藤庶務部長より資料III-2-1に基づき説明があり審議の結果承認された。

2) 学生会員新規入会について III-2-2 *承認（25/25）

- ・新入会 4 名について加藤庶務部長より資料Ⅲ-2-2 に基づき説明があり審議の結果承認された。

3) 役員選出委員会推薦（東支部） Ⅲ-2-3 * 承認（25/25）

- ・東支部役員選出委員会委員推薦について資料Ⅲ-2-3 に基づき山崎東支部支部長より説明があり以下の修正を行うこととした上で、審議の結果承認された。
 - ・推薦書の提出日の日付
 - ・地区幹事から支部幹事への文言の変更
- ・任期は 2027 年 3 月末までとする。

*（賛成数/出席数）

IV. 行動報告・予定

IV-1 行動記録

※開催形態 現地のみの開催：◎、現地＋Web 開催：○、Web のみの開催：△

【執行理事会・理事会行動記録】

- ・0618 第 3 回理事会○
- ・0702 第 4 回執行理事会○

【部局会記録】

- ・0623 学術部会○
- ・0624 精度管理調査委員会○
- ・0625 表彰選考委員会○
- ・0626 編集委員会○
- ・0627 庶務部会議○
- ・0701 青年育成委員会○
- ・0707 会計部会◎
- ・0710 地域保健共済部会○
- ・0714 学術部会○

IV-2 行動予定

【執行理事会・理事会行動予定】

- ・0806 第 5 回執行理事会○
- ・0903 第 6 回執行理事会○
- ・0917 第 5 回理事会○

【部局会予定】

- ・0717 広報委員会○
- ・0723 表彰選考委員会○
- ・0724 庶務部会議○
- ・0726 管理者育成研修会◎
- ・0728 精度管理調査委員会○
- ・0808 会計部会◎

- ・0828 編集員会○
- ・0908 学術部会○

V. 事業報告

V-1. 臨床検査技師としての倫理の高揚と資質の向上事業

- 1) 学術部会
 - ・2025 年度第 3 回学術部会の報告がなされた。 V-1-1
- 2) 初級研修会
 - ・特になし
- 3) 支部プラスワン研修会
 - ・特になし
- 4) 精度管理調査委員会
 - ・特になし
- 5) 医学検査学会
 - ・7 月 15 日に学会 HP を公開し、事前参加登録・ランチョンセミナーの登録を開始した。理事はランチョンに申し込まないこととされた。
- 6) 青年育成委員会
 - ・青年育成委員会 次世代技師育成研修会報告書 V-1-6-1
 - ・活動に参加できない委員について報告がなされた。任期が残り数か月で当人の続投の意向を踏まえ、任期まで委員を続けていただくこととした。
- 7) 管理者育成研修会
 - ・残り 4 枠で受講者募集中である。チラシを作成し LINE 広告の予定である。 V-1-7
- 8) 生涯教育制度実行委員会
 - ・生涯教育報告書（2025 年 6 月分） V-1-8

V-2. 臨床検査の情報提供事業

- 1) 学生への情報提供
 - ・学生対象講演会を受講した学生レポートについて報告がなされた。
- 2) 教育施設連絡者会議
 - ・特になし
- 3) 地域保健共済部会
 - ・第 3 回地域保健共催部会議の報告がなされた。 V-2-3
 - ・10 月に各支部で参加する区民まつりで、トートバッグと付箋を各 500 部ずつ配布するように依頼がなされた。

V-3. 人々の健康増進、医療、公衆衛生向上のための地域保健共催事業（都民対象事業）

- 1) 公共事業への参加
 - ・特になし

2) STI 予防啓発活動

- ・ 7 月 15 日に日大豊山高校にて STI 予防教室を行なった。次回の理事会で報告する予定。
- ・ 9 月 19 日に東京電子専門学校で開催する予定である。

3) 東京都および各種財団などの公益活動への参加

- ・ 検査と健康展においてタカシマヤ様との打合せの報告がなされた。 V-3-3-1
- ・ 7 月 22 日に再度打ち合わせの予定。
- ・ 検査と健康展チラシ V-3-3-2

V-4. 臨床検査の普及啓発事業

1) 支部運営

以下について報告された。

- ・ 2025 年度第 1 回東支部幹事会 V-4-1-1
- ・ 2025 年度第 1 回北支部幹事会 V-4-1-2

2) 地域保健共催部啓発事業（公開講座）

- ・ 都民公開講座チラシについての報告がなされた。 V-4-2

3) ホームページ運営事業

- ・ 7 月 17 日に広報委員会で下層ページについて話し合いを行う予定。
- ・ 行事予定表の運用について試行中であるが、現時点では問題なく、おおまかな運用方法は固まってきた。

V-5. 機関誌発行事業

1) 編集委員会

- ・ 2025 年度第 2 回編集委員会会議の報告がなされた。 V-5
- 初級研修会テキストの誤りについて、対策等が話し合われた。
- ・ 10 月号の進捗報告がなされ、要旨と記録に関して入稿済である。今後は、学会と代議員選挙の告示について入稿予定である。

V-6. その他の事業

1) 表彰選考委員会

- ・ 緒方富雄賞推薦候補者の申請書を作成し日本臨床検査同学院事務局へ送付した。
- ・ 2025 年度永年会員表彰対象者の抽出を開始した。

VI. その他の報告

VI-1. 学術部

- 1) 病理研究班から提出されたライカマイクロシステムズ共催許可願いについて、2025 年度第 4 回執行理事会にて審議の結果承認された旨の報告がなされた。 VI-1

VI-2. 学会運営部

1) 第 20 回東京都医学検査学会

- ・第 20 回東京都医学検査学会協賛会社リストの報告 VI-2-1～2

協賛企業の登録状況の報告がなされ、協賛の回答が得られていない企業への声掛けの依頼がなされた。回答を頂いた際は近藤理事へ連絡をする。

2) 学会長推薦委員会

- ・特になし

VI-3. 支部

1) 2025 年度第 1 回選挙管理委員会議事録 VI-3-1

2) 2026、2027 年度代議員公示文書および選挙概要について VI-3-2、VI-3-4

- ・公示文書について、2025 年度第 4 回執行理事会にて確認がなされた旨が報告された。
- ・選挙管理委員会の林委員長より説明がなされた。
- ・会員歴や幹事歴等を精査する必要性について確認がなされた。どのような人が立候補しているかの概要がわかる範囲でよいとし、会員歴は必要であれば日臨技システムより検索、幹事歴は自己申告とする。会費を納入していることの確認は、各支部長が行うこととする。
- ・ログイン ID が各個人で異なり、登録されているメールアドレスが重要となるため、きちんと届くものを登録するようにアナウンスしていく予定。
- ・代議員選挙に関する動画を各研修会で放送していく。
- ・質問等は末永理事まで連絡をする。

3) 選挙管理委員会

- ・広報動画内容と使用用途について、2025 年度第 4 回執行理事会にて確認がなされた旨が報告された。 VI-3-3

VI-4. 地域保健共催部

- ・特になし

VI-5. 会計部

- ・会計の報告がなされた。 VI-5-1～3
- ・7 月 7 日に会計部会を予定している。

VI-6. 庶務部

以下の内容が報告された。

- 1) 第 2 回庶務部会議の報告 VI-6-1-1
- 2) 庶務部報告 VI-6-1-2
- 3) 賛助会員未入金リスト VI-6-1-3
- 4) 議事録作成について

- ・印鑑や署名の偽造対策として、2つの議事録を作成する。
 - ①HP 公開用：「署名無・印無」　ただし、署名人の名前は Word にて記載する。
 - ②原本：「署名あり・印あり」を原本とし事務所保管とする。
- 5) 2025 年度第 4 回執行理事会にて、会旗の横棒の購入が確認された。　VI-6-2～3
- 6) 辞任届運用について　VI-6-4～6
 - ・辞任届運用は、庶務部内部の運用確認書として運用を開始し、運用上の問題点を洗い出すこととする。同時に、他の規程類との整合性の確認を進めていく。
- 7) 執行理事会運用規程について　VI-6-7
 - ・執行理事会運用規定第 4 条 2 項により、委任された事項の審議を行う提案書を作成する。8 月の執行理事会へ提出予定である。
- 8) 次期改選に向けて役員のガバナンス（就任）誓約書の作成を行う。

VI-7. 事務局

以下の内容が報告された。

- 1) 2025 年度 5 月事務局の報告　VI-7-1
- 2) 東京糖尿病療養指導士認定試験周知依頼がありホームページに掲載した。

VI-7-2-1～2
- 3) 名刺の用紙について選定依頼がなされた。予算は全員分あるので作り直す予定。

VII. 会長・副会長報告

VII-1. 副会長報告

以下の内容が報告された。

- 1) 中村副会長
 - ・日臨技 関甲信・首都圏支部合同支部内連絡会議　出席（6 月 23 日）
 - ・日本臨床検査技師連盟 執行委員会　出席（6 月 25 日）
 - ・令和 6 年度事業報告完了（6 月 30 日）
 - ・茨臨技創立 75 周年記念式典　出席（7 月 5 日）
 - ・一都八県会長会議　出席（7 月 6 日）
 - ・管理者育成研修会　主催（7 月 26 日）
 - ・公益法人申請について
令和 7 年 4 月より公益法人法が変わり、公益法人の情報開示が強化された。令和 7 年 4 月 1 日以降に提出される定期提出書類は、新制度が適用され、提出された書類（一部を除く）は、そのまま公表されることになる。個人情報が悪用されないよう留意して書類を作成する。　VII-1-1
- 2) 米山副会長
 - ・日臨技 関甲信・首都圏支部合同支部内連絡会議　出席（6 月 23 日）
 - ・日本臨床検査技師連盟 執行委員会　出席（6 月 25 日）　VII-1-2-1～2
 - 選挙に行こうキャンペーンに基づき、投票の勧誘メールをする予定。

3) 山方副会長

- ・日臨技総会 書記（6月28日）
- ・自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟第8回総会 出席（6月17日）
- ・臨地実習指導者講習会打合せ 出席（7月1日）
- ・臨地実習指導者講習会ファシリテーター予定（7月20日）
- ・こども霞が関見学デー出席予定（8月7日）

VII-2. 会長報告

以下の内容が報告された。

- ・日臨技執行理事会出席予定
- ・あぜもと将吾参議院議員候補者（日本診療放射線技師会）の出陣式に出席（7月3日）
- ・茨臨技創立75周年記念式典出席予定
- ・一都八県会長会議出席予定
- ・こども霞が関見学デー出席予定（8月6日～7日）
- ・日本血栓止血学会の認定制度の連絡
- ・臨地実習指導者講習会予定（7月20日）
- ・会館取得についてワーキングを立ち上げ、来月の執行理事会でメンバー等を選定する予定。
- ・日臨技総会議決権行使について 全国順位 47 位 VII-2-2
- ・臨地実習指導者のいる施設と学校をマッチングするマッチングシステムが稼働する予定。
- ・検体採取とタスクシフトについて
定数に達しない都道府県が増えてきている。今後は運営マニュアル等の見直しや、終了率の算出方法の変更、申し込み締め切りの変更などを行い、地臨技開催の回数を減らしていく。最小開催人数は50名とし、開催1ヶ月前に開催の有無を決定し、受講者と実務委員に連絡する。都臨技では今後、月1回の開催にする予定。

VIII. 確認・検討事項等

VIII-1. 確認事項

- ・業務執行報告書（2025年4月1日～6月16日）の確認 資料（フォルダ）
- ・会員証発行のご案内 VIII-1-1
マルテックスより発送をする予定。

VIII-2. 検討事項

- ・都臨技 HP の学会バナーからダイレクトに学会 HP に移れるように進める予定。
- ・日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会の演題と参加登録の依頼がなされた。

IX. 閉会

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 20 時 40 分に解散した。
本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。

上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2025 年 7 月 16 日（水）
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 伊藤葵

議 長
（原田） 原田 典明

監 事
（長島） 長島 義男

監 事
（遠藤） 遠藤 盛人

議事録公開にあたり、偽造対策として署名捺印を省略する。